

指導例 ボクたちの出来事 第2話 規則なんて、守らなくてもいい？（小学校5年～中学校3年）

本時のねらい

賞味期限切れが近づいた商品の扱いを通して、バレなければ規則に違反してもよいのではないかという考えについて検討し、規則違反によって生じる影響が大きいことや実態に合わせて柔軟に規則を考える必要があることを理解し、規則を遵守することにおける自分たちの責任を意識して行動できるようになる。

学習指導要領（特別の教科 道徳）の関連事項

小学校

規則の尊重（法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切にし、義務を果たすこと。）

善悪の判断、自律、自由と責任（自由を大切にし、自律的に判断し、責任のある行動をすること。）

中学校

遵法精神、公德心（法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切にし、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること。）

自主、自律、自由と責任（自立の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。）

本時の展開例

主な学習活動と発問（○＝発問）	指導上の留意点
1. 賞味期限切れが近づいた商品の扱いについて考える	
<ul style="list-style-type: none"> 動画1（商店で賞味期限切れが近づいた商品を廃棄する話）を視聴する。 	
○ バレなければいいと思って規則を守らないことについて、どう思いますか。	
<ul style="list-style-type: none"> 規則は規則だから守らなくてはいけない、規則がおかしいなら規則を変えるべきだ、少しなら規則を破ってよい、規則を守らないと他の人の守らなくなって問題が起こる等。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人の考えをタブレットに記入する。 ファシリテーションツールで分類ごとの人数と割合、他のクラスで出された主な意見をグラフで表示する。
<ul style="list-style-type: none"> 分類ごとの人数と割合を見て、グループで話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> グループで話し合った結果として新たに考えたこと、気づいたこと等をタブレットに記入する。 新たに考えたことの分類ごとの人数と割合をグラフで表示する。
2. 関係者の話を聞いて考える	
<ul style="list-style-type: none"> 動画2（お店の人の話）を視聴する。 	
○ 自分にも自分のまわりの人にもありそうな「バレなければ規則なんて守らなくてもよい」という考え方について、どのように考えればよいでしょうか。	
<ul style="list-style-type: none"> 規則がある意味をよく考える、規則を破ったときに起こりそうなことを想像する、バレないと思ってもバレると考える等。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人の考えをタブレットに記入する。 ファシリテーションツールで分類ごとの人数と割合、キーワード、マトリックス（個人⇄社会、心がけ⇄しくみの2軸）を示す。
3. まとめ	
<ul style="list-style-type: none"> エンディング映像を視聴する。 授業の感想を発表する。 	